



## …… 春休み子ども講座 (大人の方も大歓迎です!) ……

### 復活！公園遊び

スポーツ万能なお兄さんと一緒に楽しく遊ぶよ！  
鬼ごっこ(ケイドロなど)やドッジボールなどをして  
体を動かす楽しさを味わいましょう。

- とき 4月5日(水) 午前10:00~
- ところ 幸神町体育館(現地集合・解散)
- 講師 濱田 正人さん
- 定員 15名
- 持ち物 上靴、水筒(水分補給)、汗拭きタオル
- 服装 動きやすい服



### バドミントンで100回ラリーを続けよう！

境二中バドミントン部の生徒も講師の方と一緒に、  
打ち方を教えてくださいます。ラリー100回をめざし  
て楽しみましょう！

- とき 4月6日(木) 午前10:00~11:30
- ところ 幸神町体育館(現地集合・解散)
- 講師 西村 洋さん
- 定員 10名
- 持ち物 上靴、水筒(水分補給)、汗拭きタオル  
ラケット(お貸しすることもできます。)
- 服装 動きやすい服



●申込み先 中浜公民館 ☎45-0207 [締切日…どちらの講座も3/24(金)]

### 公民館講座

### ミニ畳(花・小物台)づくり

日本の伝統敷物である畳をミニチュアにして再現！  
フィギュアや花瓶を飾る台などアイデアをいろいろ  
使えます。好みの畳縁の柄を選んで畳づくりを体験して  
みませんか？

- とき 4月11日(火) 午前10:00~
- ところ 中浜公民館 休養室
- 講師 松本 竜治さん
- 定員 8名
- 持ち物 カッターナイフ、ものさし、  
筆記用具(鉛筆)
- 参加費 500円
- 申込み先 中浜公民館 ☎45-0207 [締切日…3/31(金)]



玄関に見本が  
置いてあるよ！



### 第9回 境港文化のつどい

境港市文化協会の加盟団体が合同で展示・発表会を開催します。

- 展示部門
  - ▼とき 3月11日(土) 午前9時30分~午後4時30分  
12日(日) 午前9時30分~午後4時
  - ▼会場 境港市民交流センター 大会議室・和室・エントランス
  - ▼内容 写真・陶芸・絵画・茶道・囲碁ほか
- ステージ部門
  - ▼とき 3月12日(日) 午後1時30分~午後3時30分  
(開場午後1時)
  - ▼会場 境港市民交流センター 市民ホール
  - ▼内容 合唱・詩吟・邦楽・舞踊・吹奏楽ほか
  - ▽入場料 無料
  - ▽問合せ先 境港市文化協会 TEL090-4140-1674(湯越)



### 犬の登録と狂犬病予防接種

- とき 4月6日(木) 午後2:10~2:30
- ところ 中浜公民館 館庭
- 問合せ先 ☎47-1060 環境衛生課



### …… 自主講座の紹介 ……



思い出のある布、眠っている布を利用し、新しいものを作る活動をされている講座を紹介します。  
この活動は、環境にやさしく持続可能な社会の実現の一つです。同じ興味をもつ仲間と一緒に、  
和気あいあいと物づくりの楽しさを味わいませんか？

見学ができます！  
希望者は、公民館まで  
お知らせください。

### 裂織

裂織とは、たて糸は普通の糸を使い、よこ糸  
には布を裂いて細くひも状にしたものを使っ  
て織り込む機織りの一つの技法です。

～実施曜日と時間～

第2水曜日 13:30~16:00



(公民館だより2月号に掲載した『自主講座一覧』の欄で  
実施曜日等の誤りがありました。お詫び申し上げます。)

### 布ぞうり

足の裏には、全身の臓器や器官に関  
わるツボがあります。ぞうりで生活す  
ることで足の指や足の裏が刺激され、  
健康によいとされています。

～実施曜日と時間～

第2・4水曜日 13:30~16:00

### リフォーム

着なくなった着物に、もう一度息吹を  
与え、よみがえらせる喜びを感じること  
ができます。普段着としても使える服は  
とても重宝します。

～実施曜日と時間～

第2・4火曜日 13:30~16:30

## 味噌づくり講習会

2/15・17

地産地消を推進するため鳥取県産の大豆と糶を使って味噌を作りました。

一日目は、味噌作りのポイントや工程について講習を受けた後、実際に味噌くり機を使ってどのようにできあがるのか様子を見ました。二日目は、煮た豆の状態などを一人ひとり講師に確認してもらいながら味噌作りに取り組みました。

自家製の落花生と大豆を混ぜて使ったり、糶の量や塩の量を変えたりして参加者が工夫する姿がみられました。それぞれの家庭の味が伝承できる手作りのよさを感じました。



## 第45回 境港市公民館活動研究集会

テーマ：今こそ「支え愛」「学び愛」「ふるさと愛」のまちづくりを

2月19日(日)に、境港市公民館活動研究集会がありました。新型コロナウイルス感染症対策として、オンラインでの開催となりました。益田市教育委員会の大畑伸幸さんの講演会と余子公民館の実践発表がありました。講演会は、「今、公民館が必要なのか?」という演題で、公民館は地域の拠点であり、帰ってきても安心して話せる人がいるふるさとのような場所である。また、将来の地域の担い手である子どもたちが地域に愛着をもち住み続けたい、自分たちも地域をよくしていきたいと思う子どもを育てるための取り組みなどを話されました。

中浜地区には子どもたちのやりたいことが叶う場所がある、対等に話せる大人がいる、魅力的な大人がいる地域を目指したいと思いました。世代をこえて人と人がつながり、楽しく活動ができるよう取り組んでいきたいと考えています。



講師の大畑さんです。笑顔がス・テ・キ!



公民館運営審議会(公運審)のみなさんも参加されました。右の写真は、スクリーンに映っている講師の話を真剣に聴いている様子です。

公運審について…

公運審は、各地区と公民館のパイプ役となり、月1回の定例会を開き、公民館まつりや市民運動会など様々な公民館行事の企画・運営に積極的に参加しています。総務部・文化部・体育部・福祉部の四つの専門部で構成され、現在15名の委員で活動しています。

### 《 ~公運審のみなさんの感想です~ 》

リモートでの研修でしたが、とても興味深い価値のある研修でした。大畑さんからこれからの活動を生み出すすてきで、なおかつ元気のお話を聞くことができました。

とても有意義な講演でした。まさに、この国の未来は子どもにかかっていると思います。少子化対策も重要ですが、「今」の子ども達を良き市民に育てていくのが大人の責任だと実感しました。

「世代をつなぐ」「対話を大事にする」「公民館で楽しいことから」とても勉強になりました。公運審として、公民館事業に参加してもらえるように、声がけや私自身が世代をこえてのつながりを大事にしたいと思いました。

地域が子どもを育てる。公民館が世代をつなぐという言葉が心に残りました。公運審の活動の中で、また日々の生活の中で、子ども達と交流できたらと思います。

すばらしい内容でした。なかなかできないと思いますが、少しずつでも境港市でも実践できたらと思いました。

全体を通してたくさんの気づきがある講演会でした。特に印象に残っているのは、「公民館は、若い方に利用してほしい」「子どもたちが活動を)やろうと思ったら準備をしない」という言葉です。

地方都市の共通課題の継承問題を公民館活動を通して解決していく。楽しい公民館活動をしていくための方法を考えていきたい。対話の重要性を学びました。

## 二中校区カフェ

＝ウインタースポーツに親しむ＝

中浜小学校、余子小学校、5年生と6年生が、スキー教室頑張りました。

例年雪のコンディションが心配されますが、今年は、たくさんの雪あり、地域のボランティア、保護者のボランティアさんと一緒に、楽しみました。ボランティアの皆さんありがとうございました。



二中校区地域学校コーディネーター 小笠原 友子